

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	中東諸国における周年記念事業		担当部局庁	中東アフリカ局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度開始 ・平成24年度終了		担当課室	中東第一課		課長 長岡 寛介		
会計区分	一般会計		施策名	I-5 中東地域外交				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第1項ハ・ニ、第2項 外務省組織令第59条		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	①イスラエル 2012年1月～12月の間、日本とイスラエルとの外交樹立60周年の節目を記念して、外務省周年A事業「2012年日イスラエル外交樹立60周年記念事業」を開催し、日本及びイスラエル双方において年間を通じて、両国間の交流事業を展開する。 ②アルジェリア 我が国とアルジェリア間の外交関係樹立50周年を記念して、2012年(1月～12月)に外務省周年B事業「日アルジェリア外交関係樹立50周年記念事業」を実施し我が国及びアルジェリアにおいて文化等様々な分野における交流事業を行う。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	「日・イスラエル外交樹立60周年記念事業」及び「日・アルジェリア外交関係樹立50周年記念事業」におけるオープニング式典等には大規模な派遣団の出席が想定されるため、主管課として各種調整を行う。またオープニング式典等は我が国に対する理解を深める最大の機会であり対日広報上の効果は極めて高いと思慮されるところ、新聞等において広告を行う。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	-	-	-	-	-	-
		繰越し等	-	-	-	-	-	-
		計	-	-	-	6	6	
	執行額	-	-	-	-	-	-	
	執行率(%)	-	-	-	-	-	-	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	オープニング式や各種文化事業等により、我が国に対する理解を深める。		成果実績	人	-	-	-	300
	オープニング式典に来場者数		達成度	%	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	オープニング式典を含めた文化事業数		活動実績 (当初見込み)	事業	-	-	-	- (6)
単位当たりコスト	978 (千円/事業)		算出根拠	平成23年度予算額/文化事業数(見込み)				
平成23年度 (単位:千円) 予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	外部委託	791	747					
	その他	5,078	4,955					
計	5,869	5,702						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	－	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		「2012年日イスラエル外交樹立60周年記念事業」及び「日アルジェリア外交関係樹立50周年記念事業」にて各種交流事業を行い、我が国に対する理解を深めること等を目標とし適切に執行を行っていく。	
予算監視・効率化チームの所見			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)(単
位:百万円)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					